

専門高校における民間OB等活用事業

# STEP PROJECT

Tradition	児童文化財	
こどもの発達を知り、各発達段階に応じた絵本や読み聞かせの方法の研究。絵本制作を行う。		
探究活動等アドバイザー（保育・栄養科）：  <b>深田 洋介</b> 様  KUMON ミーテ編集部（ファミコム株式会社）		
第10回 令和5（2023）年1月30日（月曜日） 来校（対面）		
各グループの絵本製作の進捗管理。絵本を仕上げるための方法、印刷業者を使うほかに、既存の絵本に貼り合わせるなどコストをかけずにできるやり方をアドバイス。生徒たちから講義を通してのフィードバックをもらい私からのメッセージをお伝えしました。		
		

第9回 令和5（2023）年1月23日（月曜日） 来校（対面）

絵本作家 林るいさんがゲスト出演 絵本作家に至る経歴紹介から始まり、絵本の制作過程を実際の現物を見つつ手に取りつつ学んでもらった。それぞれ製作途中の絵本にもアドバイスをいただく。



第8回 令和5（2023）年1月16日（月曜日） 来校（対面）

各グループの絵本製作の進捗管理

- ・いらすとやで絵本 G→絵の大枠も仕上がり順調
- ・世界のあいさつ絵本 G→キャラクター作成が上手
- ・時間軸絵本 G→図書室で着想のヒントを得る。



第7回 令和4（2022）年11月28日（月曜日） 来校（対面）

（3限）中間発表を行う。  
（4限）発表をそれぞれ振り返り、よかったグループについて各自講評。よりよくするための知識を教えました。



第6回 令和4（2022）年11月21日（月曜日） 来校（対面）

中間発表に向けて、これまで学んだことの振り返り。絵本づくりのポイントを各自3つ端的にまとめてもらい発表。付箋にも書き出し、全体で10のポイントに集約。その後は中間発表に向けた資料作りと発表の流れを確認。



第5回 令和4（2022）年11月14日（月曜日） 来校（対面）

・3グループごとに16ページの絵本を想定してもらい。見開きごとの構成を考えてもらい、どのようなあらすじにしていくかを考えてもらった。＝絵本のラフ作成



第4回 令和4（2022）年11月7日（月曜日） 来校（対面）

【絵本をどうやって作る？おはなし編】

いろいろなあいさつ絵本を読んでみた結果、どのようなおはなし（ストーリー）がいいのかを議論する。

前回の時間で読んでもらった自由読書の絵本の感想を各自発表

- ・3グループでそれぞれどのような絵本を作るか話し合い
- 世界の挨拶 いらすとや 8人の日常を定点カメラで追う



第3回 令和4（2022）年10月24日（月曜日） 来校（対面）

- ① 絵本の環境設定について考える  
子どもたちが手に取りやすい本棚を手を動かしながら考えてもらった
- ② 前回宿題の、絵本作家の絵本づくりのポイントについて発表
- ③ このゼミで目指す、「絵本づくり」についてディスカッション。  
⇒ 《「あいさつ絵本」をテーマにすることが決定》



第2回 令和4（2022）年10月17日（月曜日） 来校（対面）

- ① 絵本のサイズについてのレクチャー  
・大型絵本・通常絵本・持ち運び絵本  
それぞれの特徴についてどのような意図があるのか考え、発表してもらう。
- ② 前回課題、絵本作家インタビューを読んでわかった絵本作りのポイントについて発表。  
各自 A4 のレポート 1 枚に、様式自由で簡潔にまとめてもらった。



第1回 令和4（2022）年9月26日（月曜日） 来校（対面）

【オリエンテーション】

- ① 講師・生徒がそれぞれ自己紹介をする
- ② 生徒たちの推し絵本とその思い出を紹介
- ③ なぜ保育科の道を目指したかを個別に発表
- ④ 図書室に移動して、推し絵本をそれぞれ具体的にピックアップして紹介
- ⑤ 生徒たちに今回の探究学習でのアウトプットについてヒアリング

